



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.1 (130)

2015.1.29

新年おめでとうございます。いよいよ2015年の「勤行」の開始です。会員の皆様とともに本年のすばらしき印象にのこる良い年にしたいと諸種の計画を練っています。

先ずは、「平成26年度」3月までの事業をできる限り完璧に近い形で遂行したいと思っています。皆様のご協力・ご高配をよろしくお願い申し上げます。

1 冬季セミナー2015が以下の次第で開催されました [敬称略]。

日時：2015年1月24(土). 9時30分~17時30分

会場：鹿児島県民交流センター

プログラム：

開会挨拶：後藤昌司

座長：松原義弘・藤澤正樹・河合統介

- 明石弥樹 (株新日本科学)：実業務における ADaM の現状
- 井部邦彦 (株新日本科学)：カオス時系列解析による脈波の可視化
- 豊田哲巳・志賀 功 (株CLINICAL STUDY SUPPORT)：
PMS データの利用促進と統計的方法 ～実例を中心に～
- 金子周平 (鳥居薬品株)：
遺伝子発現量データに基づく Lasso を用いた生存時間予測モデルに関する研究
- 梅田佳史 (株新日本科学)：マイクロミニピッグとサル臨床検査値の違い
- 尾崎寿昭 (日本製薬株)：形状不変モデルの推定と評価
- 中村将俊 (大日本住友製薬株)：Trees Garrote
- 大江基貴 (大塚製薬工場株)：Smoothing operating characteristic curve with covariates
- 米山昭成 (株新日本科学)：曲線分解による血中濃度データの解析
- 佐藤 俊太郎 (長崎大学病院臨床研究センター)：
地方大学における臨床研究支援部門の取り組み ～統計家の視点から～
- 富金原 悟 (小野薬品工業株式会社)：Estimand とその周辺
- 坂本亘 (岡山大学)：潜在 Gauss 型モデルによる Bayes 流推測と その複雑さの制御
- 越智義道 (大分大学)：統計計算における並列計算環境の活用と課題

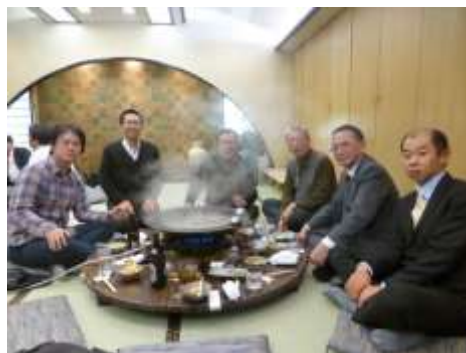
閉会挨拶：藤崎恒晏





—冬季セミナー鹿児島 2015 のひとこま—





—課題検討会でのひとこま—

本年，最初の会合であり，講演者を中心に大変に気合の入った熱のこもる質疑応答がありました[参加者 22 名].

2 定例研究会[東京]2015-2-6が以下の次第で開催されます。

日時：2015年2月6日（金）. 13時30分～17時.

会場：生涯学習センターばるーん205学習室.

プログラムは、完成次第に講演者・参加者を中心にご連絡いたします。

3 特定主題シンポジウム2015「臨床評価におけるBayes流接近法」が以下の次第で開催されます。

日時：2015年2月7日（土）. 10時～17時.

会場：アステラス製薬(株)：日本橋本社別館8階ホール

プログラムについては、既に本研究会のWebでお知らせしています。是非ともご参加いただきますようお願いいたします。

4 大分統計談話会・第51回大会が以下の次第で開催されます。

日時：2015年2月12-13日（木-金）.

会場：富士通大分システムラボラトリ.

プログラムは、ホームページ：<http://www.jp-css.com/danwa/> で既に配信中です。

5 平成26年度（2015年3月まで）の計画事項を以下に列記いたします。ご参加・ご協力をよろしく
お願いいたします。

・特定主題シンポジウム2015「臨床評価におけるBayes流接近法」：上記3を参照。

・大分統計談話会第51回大会：上記4を参照。

・春季セミナー弘前2015

日時：2015年3月6日（金）. 10時～17時.

会場：弘前大学 100年記念会館会議室(仮).

・定例会[大阪]2015-3-14.

日時：2015年3月14日（土）. 13時30分～17時30分.

会場：ベル・メディカルソリューションズ会議室.

編集後記：『特攻』に 涙をこらえ 書をたどる / さむらいに 友が化けいく 武家屋敷

冬季セミナー2015鹿児島折（2015.1.25）に、松原義弘、勘場 貢の両友と一緒に「知覧特攻平和会館」と「知覧武家屋敷」を巡った、松原君が前者を訪れるのが初めてとのことで、以前から案内することを約束していた。当日は、冬にしてはすばらしく暖かい快晴の「小春びより」であった。「知覧特攻平和会館」は、以前にも若い仲間と数度にわたって訪れているが、いつ訪れても感動的であり、「親への感謝」や家庭、仲間との交流に想いを巡らすよい機会となった。「武家屋敷」は、以前に訪れたときよりも、整備されてきれいであった。整備されるほど「観光地」の趣きが増し、「侘び」と「寂び」（よく把握できていないが）といった自然の風味が遠のく感じであるが、それにしても素晴らしい美しさであった。

旨き味 試飲を重ね 酔い重く

上記の観光の結びとして「濱田屋伝兵衛」の焼酎蔵を、勘場君の案内で訪れた。そこで「親戚な係の人」に奨められ、3種の焼酎を試飲した。結構、自由に注いで飲めるので、喉が渇いていたこともあり、つい「グイグイ」といくことになった。とくに、松原君は、試飲といえる枠を超えている感じがあったが、「旨い」の形容詞を連発していた。その夜は3人で国民宿舎「吹上浜荘」に泊まったが、当然、焼酎「兼重」で結びとなった。・・・・・・名和田 潜

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。